

保証時報

2026
2
Vol.775

Asago City
Yabu City



P 01 信用保証協会ニュース

- 「2025 ひょうご信用創生アワード」最優秀事例受賞者に表彰楯を贈呈しました
- 「中小企業活性化セミナー」を開催しました
- 経営アップグレードQ&A
- 事業承継支援のご案内
- 景気動向調査の結果をお知らせします

P 05 金融機関インタビュー

P 07 未来にチャレンジ ひょうごビジネスFile

株式会社MyDay

P 06 私たちのふるさと 兵庫の誇り ひょうご芸術散歩

P 09 保証状況

01

「2025 ひょうご信用創生アワード」最優秀事例受賞者に 表彰楯を贈呈しました

1月20日、「2025 ひょうご信用創生アワード」において最優秀事例に選ばれたヘルスプロダクト株式会社様と尼崎信用金庫様に表彰楯の贈呈を行いました。

当日は、ひょうご信用創生アワード実行委員会委員長を務める当協会の遠藤理事長がヘルスプロダクト株式会社様の事業所を訪問し、和やかな雰囲気の中、表彰楯を手渡しました。

今後も金融機関をはじめとした関係機関との連携のもと事業者への金融と経営の一体的支援を展開し、地域経済の活性化に取り組んでまいります。



(中)ヘルスプロダクト株式会社 近藤代表

(右)尼崎信用金庫 阿部支店長

(左)当協会 遠藤理事長

02

「中小企業活性化セミナー」を開催しました



1月14日、兵庫県中小企業活性化協議会、日本政策金融公庫、商工組合中央金庫、当協会の四機関は「中小企業活性化セミナー」を共同開催しました。

金融庁金融審議会の「地域金融力の強化に関するワーキング・グループ」の座長・家森 信善氏（神戸大学経済経営研究所教授・同地域共創研究推進センター長）を講師に迎え、「地域金融力の強化と事業再生・経営支援－金融審議会・地域金融力強化に関するワーキング・グループ報告書を受けて－」と題した特別講演が行われ、これから地域経済と事業者支援のあり方を考えいくうえで、非常に有意義な機会となりました。

また、四機関の支援事業説明や家森 信善氏と四機関の審査・再生部門の責任者によるパネルディスカッションも行われ、事業再生支援にかかる最新情報を共有することができました。



課題があるから成長できる!
経営アップグレード

事業者の皆さまから寄せられる身近な経営の疑問や悩みを取り上げ、分かりやすく解説します。



近年は各地で地震や集中豪雨などの自然災害が頻発していて心配です。万が一の事態にどのように備えればよいでしょうか。



事業継続のために、BCP(事業継続計画)を策定することが有効です。

BCP(事業継続計画)とは、企業が感染症拡大や自然災害などの緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき行動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決めておく計画です。

BCP策定のポイント

- ① 優先して継続・復旧すべき中核事業を特定する
- ② 緊急時における中核事業の目標復旧時間を定める
- ③ 緊急時に提供できるサービスのレベルについて取引先と協議する
- ④ 事業拠点や生産設備、仕入品調達などの代替策を用意する
- ⑤ 全ての従業員と事業継続についてコミュニケーションを図る

BCP策定のメリット

- ① 感染症拡大や自然災害などの緊急時に対する対応力が向上する
- ② 取引先や社外からの信用が高まる
- ③ 日々の経営管理(在庫管理、顧客管理など)を再確認できる

BCPの策定および継続的な運用の具体的方法が記載された
「中小企業BCP策定運用指針」(中小企業庁作成)は
こちらからご確認ください。



当協会では、BCP(事業継続計画)を策定している事業者を対象とした以下の保証制度をご用意しています。

- 災害時発動型予約保証「そなえ」
⇒ 事前予約により、災害発生時にスピーディーに資金調達可能
- 技術・経営力発展保証「スター」
⇒ 保証料率平均20%割引

保証制度の概要はこちらからご確認ください



[事業承継支援のご案内]

当協会では、事業承継にかかる課題解決や資金調達に関する支援を行い、事業者の皆さまの円滑な事業承継を後押ししています。

このような事業承継のお悩みはありませんか？

当協会にご相談ください！

CASE
01

後継者が決まらなくて、不安だなあ



支援機関と連携して事業承継を
後押しします！



「事業承継相談窓口」にご相談ください

CASE
02

経営者保証ありの借入金を
残したまま事業承継できないよ



経営者保証ありの借入金を借り換えて
経営者保証を解除できます！



事業承継特別保証制度や
経営承継借換関連保証で解決可能です

当協会の事業承継支援の詳細、
事業承継相談窓口はこちらから

☎ 078-393-3962



国が設置する事業承継支援の
ワンストップ相談窓口はこちらから



News

03

景気動向調査の結果をお知らせします～先行きについては慎重な見方が広がる～

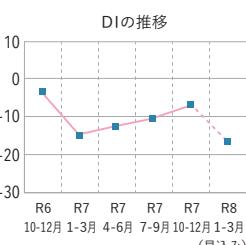
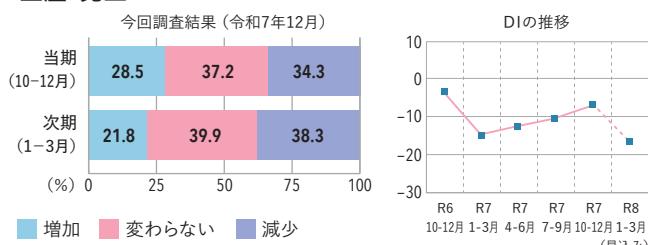
令和7年12月の調査結果がまとまりましたので、お知らせします。

調査要領

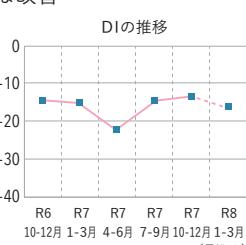
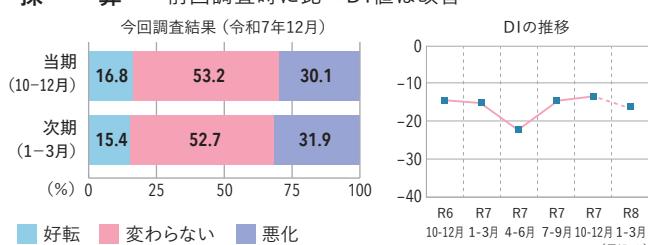
- ① 調査時点：令和7年12月
 - ② 調査方法：無記名、Web方式
 - ③ 調査対象：3,000事業者
 - ④ 有効回答数：376(回答率12.5%)
- ※ 本調査は四半期ごとに当協会の保証利用企業を対象に実施しています。

現在と今後の景況、借入難易感について

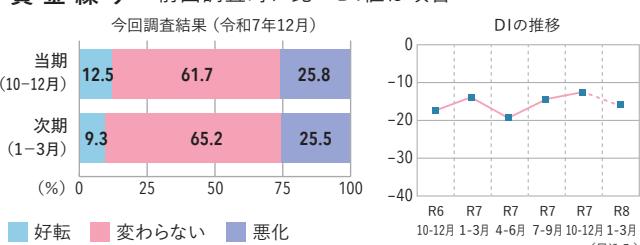
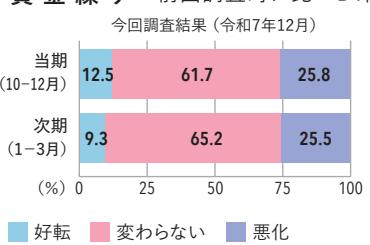
生産・売上 前回調査時に比べDI値は改善



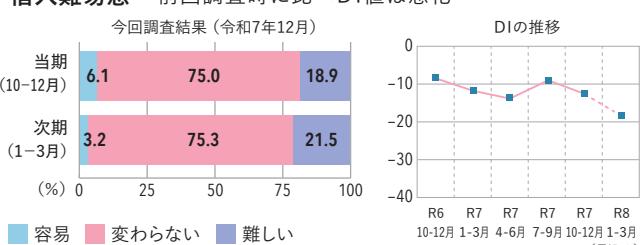
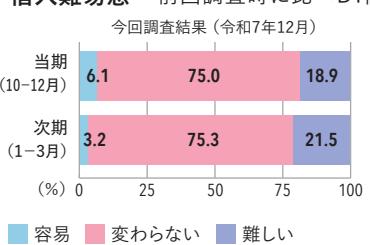
採算 前回調査時に比べDI値は改善



資金繰り 前回調査時に比べDI値は改善



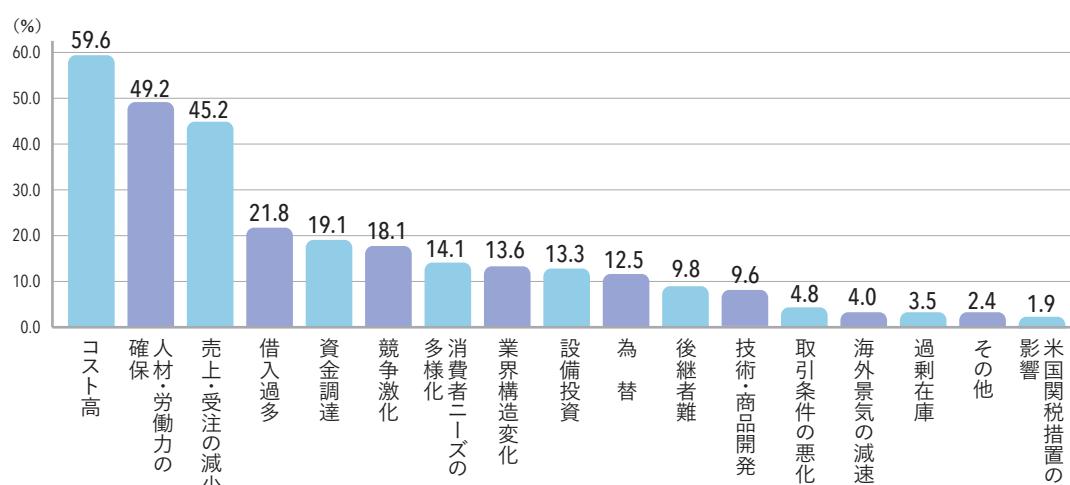
借入難易感 前回調査時に比べDI値は悪化



当期(10-12月)のDI値は、前期(7-9月)に比べ「生産・売上」「採算」「資金繰り」において改善し、「借入難易感」において悪化しました。

次期(1-3月)のDI値は、当期(10-12月)に比べ「生産・売上」「採算」「資金繰り」「借入難易感」全てにおいて悪化する見込みとなっています。

経営上の課題 (複数回答)



経営上の課題は、「コスト高」「人材・労働力の確保」「売上・受注の減少」が群を抜いて上位となっており、次いで、「借入過多」「資金調達」「競争激化」の順となっています。

景気動向調査にご協力いただいた皆さまに厚くお礼申し上げます。今後も引き続き、ご協力いただきますようお願い申し上げます。ご回答いただいた結果を踏まえ、信用保証制度の適切な運営に取り組んでまいります。なお、調査内容の詳細につきましては、当協会のホームページにて公表しています。ホームページアドレス ▶ <https://www.hosyokyokai-hyogo.or.jp>

※ 構成比の数値は、小数点第2位を四捨五入したものです。そのため、個々の構成比の合計が100%にならない場合があります。

ようこそ当店へ

Financial Institute
INTERVIEW



data

みなと銀行 伊丹支店

〒664-0858 伊丹市西台1-1-1
☎ 072-772-1721

▲ みなと銀行 伊丹支店
支店長 大森 健司 様



question

1 貴店の歴史や地域の様子について教えてください

私たち伊丹支店は、1956年10月、七福相互銀行伊丹支店として開設しました。その後、阪神相互銀行伊丹支店、阪神銀行伊丹支店として地域の皆さんにお引き立ていただき、現在のみなと銀行伊丹支店の名称になったのは1999年のことです。支店がある伊丹市には伊丹空港や陸上自衛隊がある他、工場や住宅が共存し活気にあふれる地域です。また、地場産業として清酒造りがあり、歴史のある酒蔵もあります。

question

2 貴店の強みについて教えてください

お客様同士の交流を深めるため、伊丹支店独自で交流会を運営しています。この取り組みは、お客様の声から生まれたもので、みなと銀行の中でもユニークな取り組みです。交流会では年3回のイベントを開催していますが、イベントを通じてお客様とのコミュニケーションがさらに深まり、地域の情報も入手できるようになりました。みなと銀行をより身近に感じていただく機会にもなり、地域の皆さんに喜んでいただける機会が増えたと感じています。

question

3 保証協会の融資商品で実現できた企業支援、 経営サポートを教えてください

2024年、運送業を営む30代の経営者の方が、「駐車場用地を購入したい」と相談に来店されました。詳しく伺うと、業績は右肩上がりになっているため、リースに関連する費用が増えており、運転資金を確保する必要もありました。そこで、保証協会の短期継続保証「たんけい」をご提案したところ、「無理のない範囲で返済ができる」ととても喜んでくださいました。その他の商品として、ひょうご発展支援保証「リードα」を「資格要件を満たせばご利用いただけます」とご紹介した際には、「海外を視野に入れた事業を考えている。実行してもらえるように頑張りたい」と力強くおっしゃいました。融資のご提案がお客様の新たな目標につながり、支店としても全力でサポートさせていただくことを決意しました。

大森支店長が語る 「地域との絆を深める取り組み」



伊丹支店の、地域との絆を深める取り組みをご紹介します。
1つ目は、市内の工場と連携して、工場をイベント会場にして木工などを体験していただく「あるこ～ば！」です。2025年からスタートし、今年5月に2回目を開催します。

2つ目は「伊丹3×3バスケットボール大会」です。伊丹はバスケが盛んで7、8年前から開催しています。「あるこ～ば！」「3×3」ともボランティアで呼び込みや自転車整理などをお手伝いしています。3つ目は、市内企業の脱炭素の取り組みを支援する「いたみ脱炭素コンソーシアム」の取り組みです。伊丹市、池田泉州銀行、みなと銀行、太陽光パネルのリース事業者、中小向け経営コンサルタントなどが共同事業体を構築し、二酸化炭素排出削減に向けた活動に取り組んでいます。



私たちのふるさと



朝来市・養父市



海拔1510m、兵庫を代表する高山

氷ノ山

天然記念物のイヌワシが生息し、杉やブナの原生林が広がるなど太古からの自然が残っています。新緑、紅葉、雪景色など四季折々の美しい姿を見てくれる兵庫を代表する高山です。



探検坑道の見学もできる(要予約)

明延鉱山

戦国時代から金、銀、銅、鉛、錫などを産出してきた多品種非鉄金属鉱山。「探検坑道」には銅鉱山の坑道跡が見学できるコースがあり、「当時の状態を間近に見ることができる」と人気です。



東洋一を誇る産業遺産

神子畠選鉱場跡

もとは鉱山として繁栄していましたが、明延鉱山の採掘鉱量が増加し、従来の選鉱施設では手狭になつたため大正8年、明延鉱山から運び込んだ鉱石を選鉱する施設として建設されました。東洋一の選鉱場として知られています。

Asago City
Yabu City



近畿圏最大規模の円墳

茶すり山古墳



5世紀前葉の大型円墳。直径約90m、高さ約18mで、円墳としては近畿圏最大規模を有しています。墳丘の規模などを調査した結果、中央政権(ヤマト政権)と強く結びついた首長の墓であることがわかっています。



「天空の城」の別名を持つ山上遺構

竹田城跡

1443年に築城されたと伝えられている竹田城。全国でも珍しい完存する山上遺構として知られています。晚秋のよく晴れた早朝には朝霧が発生し、天空に浮かぶ城を思わせる様子から「天空の城」とも呼ばれています。

1200年の歴史に触れる観光コースが人気
生野銀山

807年に銀が産出され、開坑されたのは1542年と伝えられています。約40分で1000mの坑道を巡る観光コースがあり、「1200年の歴史を感じができる」と人気。お土産館では「生野銀山ガイドブック」が販売されています。

ひょうご 芸術 散歩

兵庫県の風景を描いた芸術作品と作者を紹介する「ひょうご・芸術散歩」。今回は、竹田の風景を描いた「朝来郡和田山町 竹田風景」と作者の小松 益喜画伯を紹介します。



「朝来郡和田山町 竹田風景」1979年／神戸ゆかりの美術館蔵

この道はどこへ続く道?
「朝来郡和田山町 竹田風景」

小松 益喜画伯の画業を語るとき、神戸・北野の異人館を描いた作品を外すことはできません。そんな小松画伯には兵庫の田舎の風景を描いた作品があり、「朝来郡和田山町 竹田風景」は、その一つです。和田山は、朝来市のほぼ中央に位置し、のどかな自然と歴史的な街並みが調和したエリアで、竹田城跡や城下町などの観光地が点在しています。小松画伯が描いたのは和田山町竹田のどの辺りでしょうか。中央に描かれた道をたどって行くと城下町へと続くのでしょうか。はたまた田園風景が広がるのでしょうか。想像が無限に広がる素晴らしい作品です。

小松 益喜

こまつ・ますき
1904年～2002年

高知県土佐郡旭村(現・高知市旭元町)出身。1925年、東京美術学校に入学、和田英作教室に学ぶ。1930年、同校を卒業。同年、第17回二科展に《雨の止んだ時の風景》が初入選。1934年、義姉のいた神戸に住み始め、旧居留地や異人館を描くようになる。



実店舗を持たず、顧客に花を届ける。 独自のスタイルで存在感を発揮。

» 25歳で大学入学。 波乱に満ちた人生の始まり。

喜びのときはもちろん、悲しみのときにも花を添える習慣が私たちにはある。株式会社MyDayは、実店舗を構えず、顧客からのオーダーを受けて花を届ける業態で売り上げを伸ばしている生花事業者だ。創業は2024年11月。法人にはエントランスなどを彩る花を定期的に届け、個人へは入学、卒業、誕生日、結婚式などのお祝い事があるたびに注文を受けてブーケなどを届けている。代表を務めるのは前田一成さん。前田さんは、「花屋を志していたわけではありませんが、人生の流れに乗ってみたらこうなりました」と笑う。

兵庫県小野市出身の前田さんは、中学卒業と同時に自衛隊へ入隊。ところが集団行動が苦手で、半年で除隊。「やはり高校へ行こう」と決意し、学費を貯金するために土木業に就いた。1年間、仕事をしながら独学で受験勉強に取り組み合格。高校で勉学に目覚めた前田さんは大学進学を決意したという。

「この頃、父が病に倒れ、急きょ、方向転換をして仕事をしました。その後、父が快復したので受験勉強を再開しました」。

高校入試のときのように独学で受験に臨み、広島の公立大学に合格。すでに25歳になっていたが、天性の明るい性格が奏功して友だちがたくさんできた。

「大学時代は英語と統計学を学びました。途中で休学してアルバイトをして学費を稼いだり、他大学の友人と海外に飲食店を出すことを計画して詐欺に遭ったり、やはり波瀾万丈ではありましたが…」。

困難に遭遇しながらも「なんとかなる」と平常心で構えて過ごし、大学卒業後、東京で飲食業に就いた。顧客の好みを把握して、抜群のタイミングでサービスをした。この「できそうでできないサービス」と気の利いた会話で前田さんは畳員の客を増やした。そんな働きを見て

いた企業家からヘッドハンティングを受けて転職をした。

» 花を扱う技術を学び、 自ら販路開拓に取り組む。

「転職して3年半が過ぎた頃、職場の人事が変わり、僕の居場所がなくなりそうだと感じました。そろそろ潮時なのかと考え始めた頃、内装業をしている高校時代の友人から、求人の相談を受けました」。

くわしく話を聞いてみると、神戸市内でフローリストとして活動してきた人が助っ人を探しているという。迷わず候補に名乗り出た。これが実店舗を持たない花屋を経営する第一歩となった。これまで出会った人、仕事に真剣に向き合い道を拓いてきた前田さんは、フローリストのもとで花を長持ちさせる技術やブーケのつくり方を学んだ。同時に、販路開拓のために自ら企業の門を叩き、「花屋です。花はいりませんか?」と営業をした。一人で飛び込み営業をすること300軒、なんと3社が毎週1度、エントランスに飾る花を届けてほしいと申し出てくれた。同時に、MyDayの独自性を模索した。その結果、生花に染色を施して独自の美しい色合いの花を扱うことを決意。移動販売で、駅ビルのイベントスペースや駅前広場に出向き、染色した花を販売してみたところ通常の生花の何倍も売れた。

» 白いバラを青く染めた染色生花で ファンが急増

「白いバラを青く染めたものが人気でした。手間が掛かるため大変なのですが、染色生花の花屋さんとして知ってもらいたいという一心で頑張りました」。

この移動販売でファンができ、誕生日のお祝いやプレゼント用の花を注文してくれるようになったという。 「ブーケのイメージをうかがって、染色生花を使って



株式会社MyDay

代表取締役
前田 一成 氏

〒651-0068
神戸市中央区旗塚通3-3-9
奥谷ビル303
☎ 090-6987-7148



世界観をつくり出してお届けすると本当に喜んでいただけます」。

生花を染色する技術そのものは特に珍しくはない。では、何がMyDayの強みなのか。

「MyDayの強みは僕のコミュニケーション力だと思います。僕は、お客様と話をするのが大好きだから」。

顧客は、ブーケを注文しながら前田さんとの会話を楽しみ、贈る喜びを倍増させているのかもしれない。今日も前田さんは顧客の元へ走る。贈る気持ちを表現したブーケを届けるために。

融資活用コラム

信用保証協会を利用して運転資金を確保しました。

生花や資材を仕入れることと、仕入れた花や資材を保管する倉庫を借りています。そのため常に資金が必要で、2025年3月、「一般保証」を利用しました。

わが社の とっておき

染色生花で最も喜んでいただけるのはウエディング用のブーケです。お二人の幸せを願いながら、花嫁さんの好きな色、お二人の世界観を丁寧にヒアリングしてブーケをつくっているときはこちらまで幸せな気持ちになれます。



(令和7年 12月 / 保証状況)

(単位:件、百万円、%)

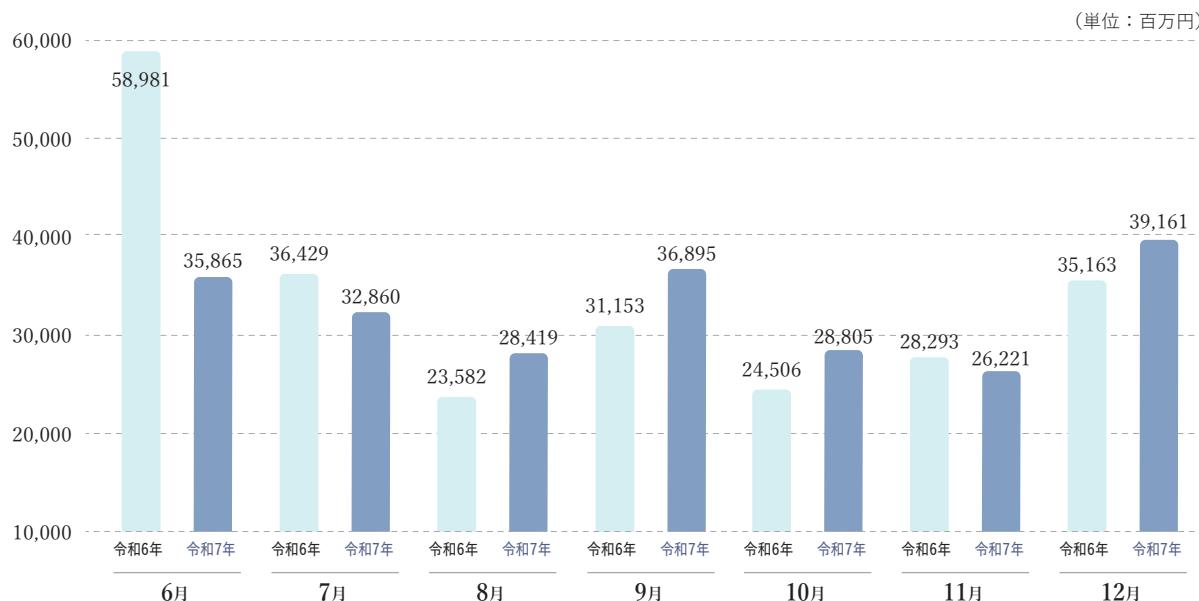
	当月中				当期中			
	件数	前年比	金額	前年比	件数	前年比	金額	前年比
保証申込	2,176	108.9	40,295	113.8	18,115	97.3	303,218	92.3
保証承諾	2,152	105.7	39,161	111.4	16,968	95.3	280,336	90.7
保証債務残高	—	—	—	—	125,257	100.3	1,596,767	95.2
代位弁済(元利)	160	83.8	1,734	66.7	1,698	103.0	20,766	111.5
実際回収(元損)	—	—	742	87.7	—	—	6,131	123.6

1 保証承諾

12月の保証承諾は2,152件(前年同月比5.7%増)、39,161百万円(同11.4%増)となり、前年同月と比べ、件数で116件、金額で3,998百万円上回った。

また、保証申込は2,176件(同8.9%増)、40,295百万円(同13.8%増)となり、前年同月と比べ、件数、金額ともに上回った。

保証承諾(前年比較)



資金用途別

12月の保証承諾のうち、運転資金は37,364百万円(前年同月比12.2%増)となり、前年同月と比べ上回り、設備資金は666百万円(同6.7%減)となり、前年同月と比べ下回った。

業種別

12月の業種別保証承諾の状況は、卸売業7,143百万円(前年同月比45.6%増)、建設業12,018百万円(同22.2%増)、運送・倉庫業1,952百万円(同10.2%増)、小売業4,550百万円(同9.4%増)で前年同月を上回り、製造業5,260百万円(同0.1%減)、飲食店1,097百万円(同5.2%減)、サービス業5,172百万円(同7.9%減)、不動産業1,555百万円(同22.9%減)等で前年同月を下回った。

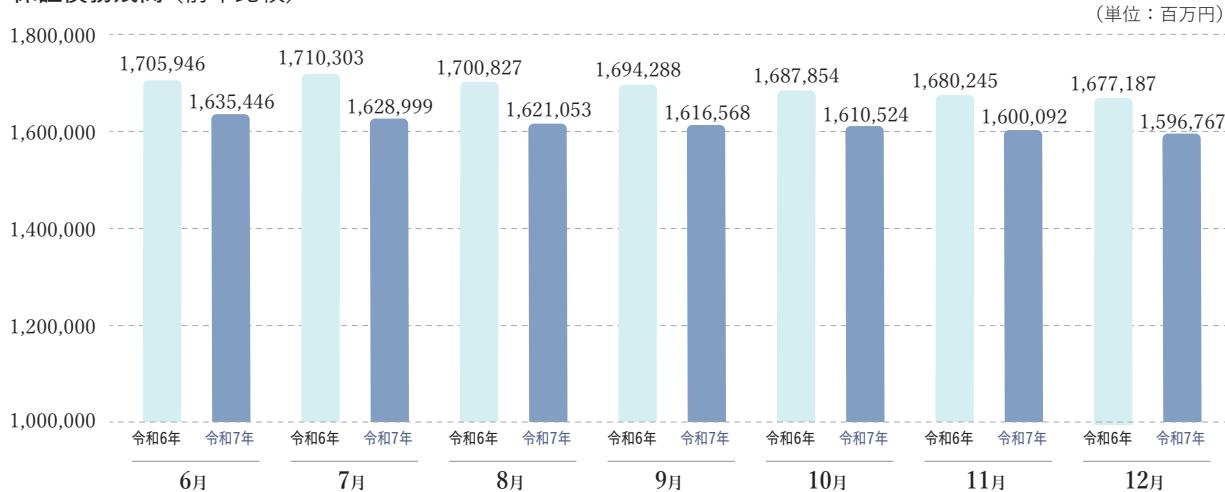
金融機関群別

12月の金融機関群別保証承諾の状況は、都市銀行730百万円(前年同月比38.1%増)、地方銀行3,386百万円(同15.3%増)、信用金庫26,871百万円(同13.9%増)、第二地方銀行5,463百万円(同10.0%増)等で前年同月を上回り、信用組合2,643百万円(同15.3%減)で前年同月を下回った。

2 保証債務残高

12月末の保証債務残高は、125,257件(前年同月比0.3%増)、1,596,767百万円(同4.8%減)となり、前年同月と比べ、件数は上回り、金額は下回った。

保証債務残高（前年比較）

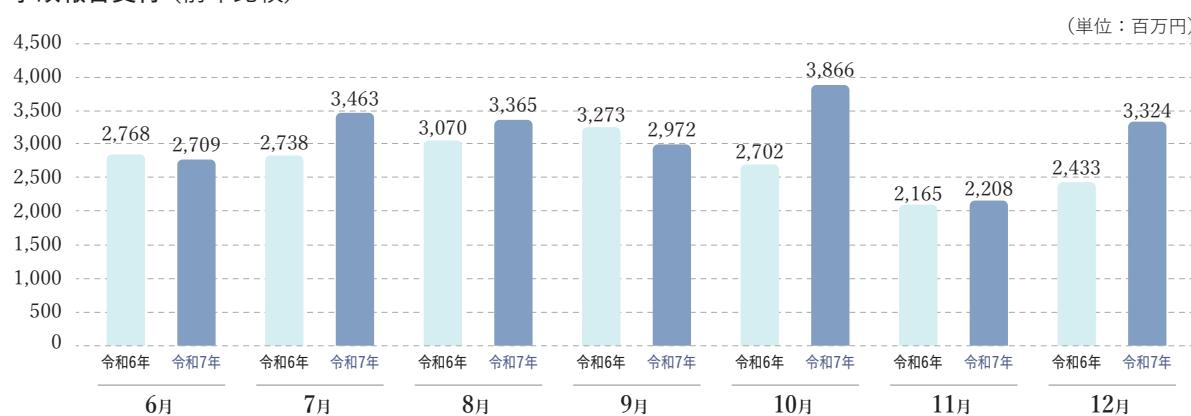


3 事故報告

12月の事故報告受付は、259件(前年同月比14.6%増)、3,324百万円(同36.6%増)となり、前年同月と比べ、件数は33件増加し、金額は891百万円の増加となった。

事故報告残高については、12月末で1,183件(同7.4%増)、13,885百万円(同18.3%増)となり、前年同月と比べ、件数、金額ともに上回った。

事故報告受付（前年比較）

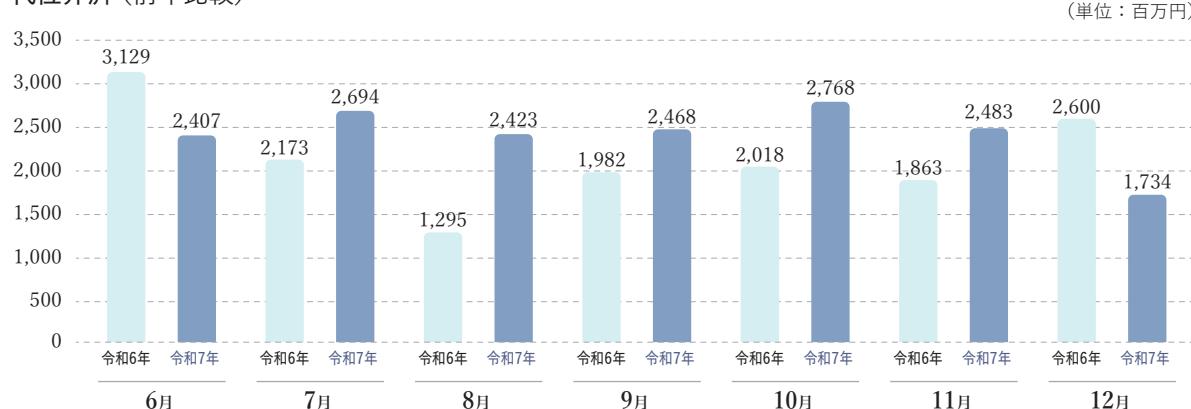


4 代位弁済

(元利)

12月の代位弁済は、160件(前年同月比16.2%減)、1,734百万円(同33.3%減)となり、前年同月と比べ、件数は31件減少し、金額は865百万円の減少となった。

代位弁済（前年比較）



信用保証をご利用できる方

以下①～④のいずれにも該当している事業者の方が信用保証をご利用できます。

① 資本金または従業員数のいずれかが、右表の企業基準に該当していること。

特定非営利活動法人(NPO法人)の場合は、従業員数(製造業等:300人以下、卸売業・サービス業:100人以下、小売業・飲食業:50人以下)が該当していること。

②個人の場合は、兵庫県内に住居、事務所または営業所を有し、事業を営んでいること。

法人の場合は、兵庫県内に本店または事業所を有し、事業を営んでいること。

③許認可等を必要とする事業の場合は、当該事業に係る許認可等を申込人名義で受けていること。

④事業上必要とする運転資金または設備資金であること。

業種・営業形態などにより、ご利用いただけない場合もございます。

詳しくは、当協会窓口までお問い合わせください。

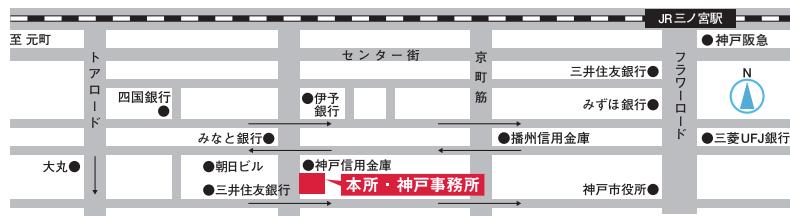
兵庫県信用保証協会のネットワーク

本所・神戸事務所

〒651-0195 神戸市中央区浪花町62-1

本 所 : TEL 078-393-3900(代表)

神戸事務所 : TEL 078-393-3909 [担当地域] 神戸市

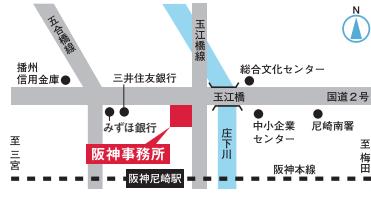


阪神事務所

〒660-0881 尼崎市昭和通3-96 尼崎商工会議所会館3F

TEL 06-6411-4133(代表)

[担当地域] 尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、川辺郡

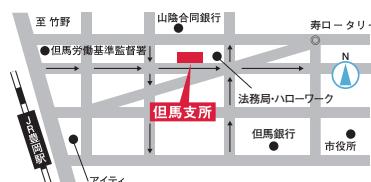


但馬支所

〒668-0024 豊岡市寿町8-7

TEL 0796-22-5171

[担当地域] 豊岡市、養父市、朝来市、美方郡

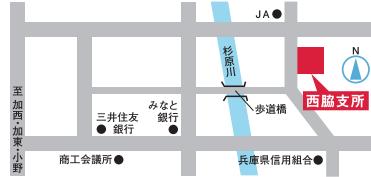


西脇支所

〒677-0015 西脇市西脇885-27

TEL 0795-22-6775

[担当地域] 西脇市、三木市、小野市、加西市、丹波篠山市、丹波市、加東市、多可郡



暴力団等の反社会的勢力とは取引いたしません。

第三者が介在・介入する申込はお断りします。

業種	資本金	従業員数
製造業等※1	3億円以下	300人以下
ゴム製品製造業※2	3億円以下	900人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
小売業・飲食業	5,000万円以下	50人以下
サービス業	5,000万円以下	100人以下
ソフトウェア業	3億円以下	300人以下
情報処理サービス業		
旅館業	5,000万円以下	200人以下
医療法人等		300人以下

※1 建設業、運送業、不動産業、旅行業を含みます。

※2 自動車または航空機用タイヤ及びチューブ製造業並びに工業用ベルト製造業を除きます。

国家戦略特区において商工業とともに農業を営む方も信用保証をご利用いただけます。

お客様総合相談室

本 所 大瀧室長 TEL 078-393-3905

本所・事務所・支所のお客様総合相談窓口

本 所 経営支援部	岩永副部長	TEL 078-393-3920
神戸事務所	三宅副所長 (保証相談一課、二課、三課)	TEL 078-393-3909
	佐藤副所長 (調整相談一課、二課)	TEL 078-393-3915
阪神事務所	按田副所長	TEL 06-6411-4133
姫路事務所	中元副所長	TEL 079-289-3611
但馬支所	岩崎次長	TEL 0796-22-5171
淡路支所	岩川次長	TEL 0799-22-4493
西脇支所	兼田次長	TEL 0795-22-6775
加古川支所	松田副所長	TEL 079-424-1105

代位弁済後のご返済等に関する お客様総合相談窓口

管 理 部 岡本副部長 TEL 078-393-3914

(上記担当者が不在の場合は、代理の者が対応させていただきます)

● 事業承継をお考えの皆さまへ

事業承継相談窓口

☎ 078-393-3962

(経営支援部 再生発展支援課内)

● 女性企業家の皆さまへ

女性企業家相談窓口

☎ 078-393-3910

(経営支援部 再生発展支援課内)

● これから事業を開始する皆さまへ

創業準備相談窓口

☎ 078-393-3912

(経営支援部 再生発展支援課内)

● 事業経営全般に関する相談について

経営サポート相談窓口

☎ 078-393-3969

(経営支援部 再生発展支援課内)

保証時報の送付について
ご希望の方に保証時報を毎月送付いたします(送料は当協会が負担)。ご希望の方は総務企画部企画調整課(☎ 078-393-3922)までお申し出ください。

当協会はサンテレビの情報番組「あんてなサン」の番組スポンサーをしています



あんてなサン (サンテレビ)

毎週日曜日 / 22時~22時30分放送